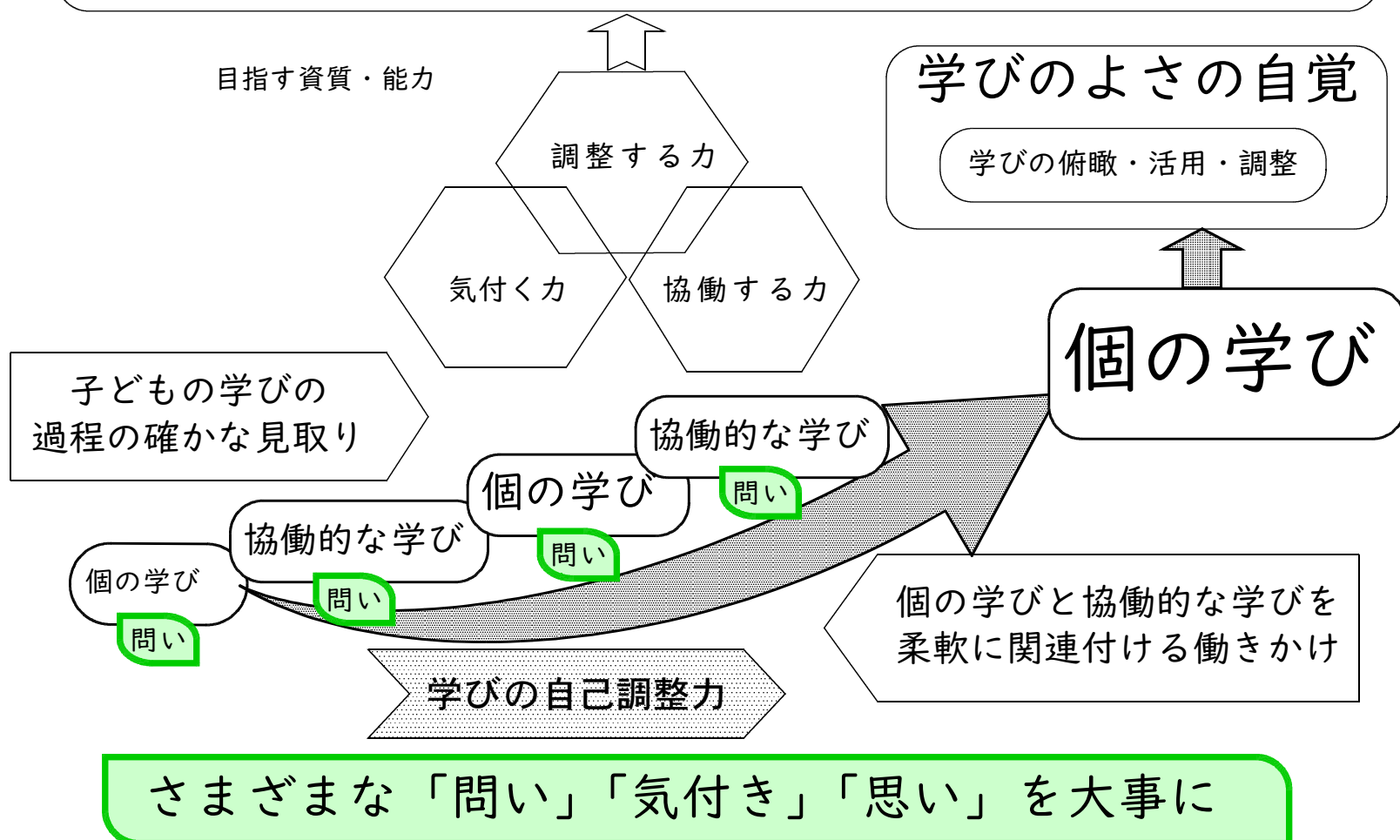


研究構想図

生きる力を身に付け、自らの未来をひらこうとする新山健児の育成
～おもいやる子・かんがえる子・きたえる子～

確かな力が育つ学びの創造

～問いをもち、関わり合いながら、自ら学ぶ姿を目指して～



考えるすべ

着目する

比べる

関連付ける

類推する

【研究の重点と共通実践事項】

1 気付きや思いを「問い」につなげる手立ての工夫

- 問いを引き出す工夫（導入・展開）
- 個の学びと協働的な学びが柔軟に関わり合う単元構想

2 「学びの環境」の充実

- 学びの交流場面の工夫（ペア・グループ・全体での話し合い）
- 考えを可視化するための工夫（ICTや思考ツールの活用・板書の工夫・掲示物の活用）
- アウトプットの基盤づくり（聞き方・伝え方・気付きのメモ・自分の言葉でまとめる）

基本的な学び方の定着

カリキュラム・マネジメントを踏まえた
主体的・対話的で深い学び